

# LIXIL ハイグリッド門扉N1型

## 08-10、08-12

## 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。  
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

### 安全に関する記号 記号の意味



**警告**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



**注意**

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

### 一般情報に関する記号



**ポイント**

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



**補足**

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

## <施工の前に>



**警告**

- 門扉は人や車が入り出すためのものです。構造によって開閉する方法が異なりますので、設置の場所・目的に合わせて選択してください。



**注意**

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>


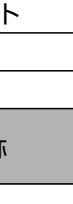






**注意**

- 外開きタイプでは開閉時に扉が公道（道路面）等へ飛び出さない位置に設置してください。
- 門柱の水抜き孔は、モルタル等でふさがらないでください。
- 施工終了後は扉の開閉チェックを行ない、不具合がないか確認してください。

## ■梱包明細表




### 【1】 本体セット

名 称	略 図	員 数	
		片開き	両開き
門扉本体		1	2
錠パネル		2	4
【1-1】 M6×22ナベ小ネジPW+SW		4	8
【1-2】 M6×20ナベ小ネジPW+SW		2	4
【1-3】 M6用袋ナット		6	12
【1-4】 M6用平座金		6	12

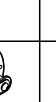
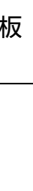


### 【2】 門柱セット

名 称	略 図	員 数	
		片開き	両開き
吊元柱		1	2
戸当り柱		1	-
端部・コーナー継手		4	4
継手固定金具		4	4
端部バンド		4	4
【2-1】 M8×65角根ボルト		4	4
【2-2】 M8×25角根ボルト		6	6
【2-3】 M8用六角ナット		10	10
【2-4】 M8用平座金		10	10

### 【3】 錠セット

名 称	略 図	員 数	
		片開き	両開き
表錠座 (ハンドル側)		1	2
裏錠座 (アーム側・片)		1	-
裏錠座 (アーム側・両)		-	1

### 【3】 錠セット (つづき)

名 称	略 図	員 数	
		片開き	両開き
裏錠座 (受金具側)		-	1
片錠受金具		1	-
両錠受金具		-	1
戸当り板		1	1
ヒンジ		4	8
ヒンジシャフト		2	4
【3-1】 M4×16ナベ小ネジ ネジロック付		2	4
【3-2】 M4用袋ナット		4	8
【3-3】 M4×16ナベ小ネジ		2	4
【3-4】 M4用平座金		4	8
【3-5】 M8×65六角ボルト		4	8
【3-6】 M8×70六角ボルト		1	-
【3-7】 M8用袋ナット		5	8
【3-8】 M8用平座金		10	16
【3-9】 M6×65ナベ小ネジPW+SW		1	3
【3-10】 M6×25ナベ小ネジPW+SW		-	2
【3-11】 M6用袋ナット		1	5
【3-12】 M6用平座金		1	5
落としホルダー		-	1
落としシャフトφ13		-	1
落とし棒受け		-	1
孔かくしシール (丸)		10	10
取付説明書 <A425>	-	1	1
取扱説明書 <UA158>	-	1	1

# 1. 基本寸法図

## 1-1 片開き

※図は、右勝手・内開き（08-12）を示します。

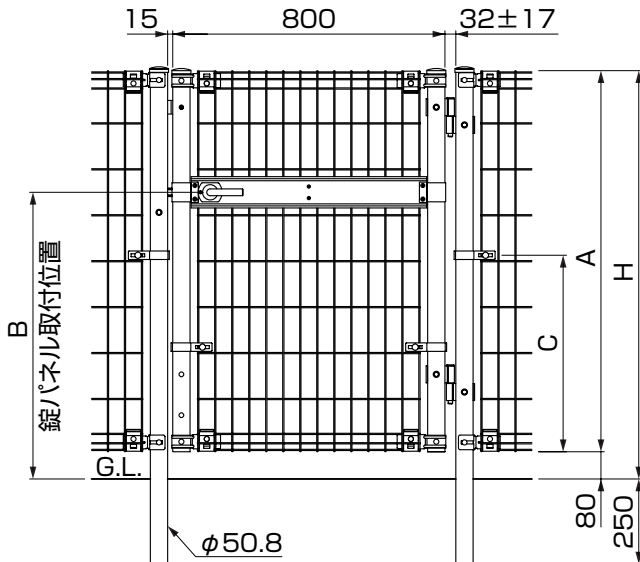


表1-1

寸法	呼称	08-10	08-12
H		1000	1200
A		920	1120
B		742.5	842.5
C		—	577.5

### ポイント

- パネル縦線材が正面側です。
- フェンス用の柱は、門柱に使用できません。

## 1-2 両開き

※図は、右勝手・内開き（16-12）を示します。

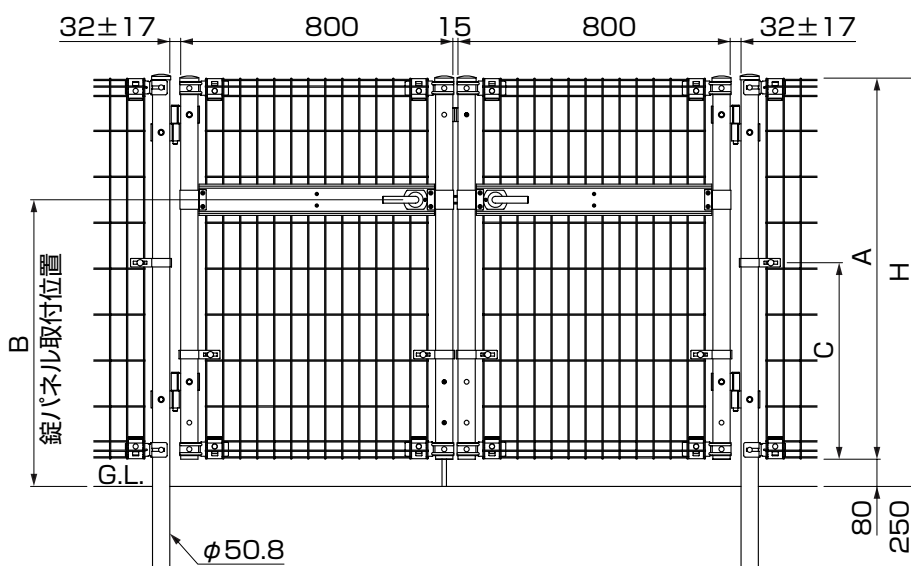


表1-2

寸法	呼称	16-10	16-12
H		1000	1200
A		920	1120
B		742.5	842.5
C		—	577.5

### ポイント

- パネル縦線材が正面側です。
- フェンス用の柱は、門柱に使用できません。

## 2. 基礎の施工

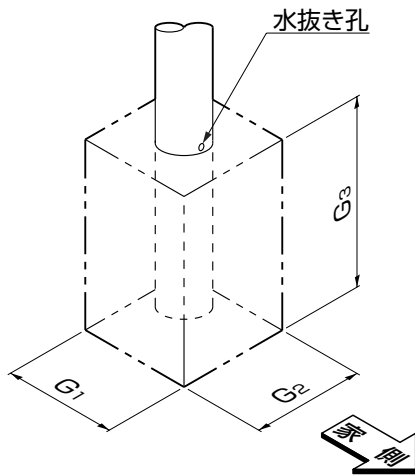


表2-1 参考基礎寸法

H	G <sub>1</sub>	G <sub>2</sub>	G <sub>3</sub>
1000	300	300	500
1200	300	300	600

- ① 開口を決め、基礎用の穴を掘り、底に栗石を入れてよく突き固めてください。
- ② 基礎を埋込み、グラツキのないよう完全に固定してください。
- ③ 向きに注意して基礎穴に門柱を差込んでください。
- ④ 門柱のレベル、水平、垂直を確認しコンクリートを門柱脚部に流し込みよく突き固めてください。
- ⑤ コンクリートが完全に硬化するまで十分に養生してください。

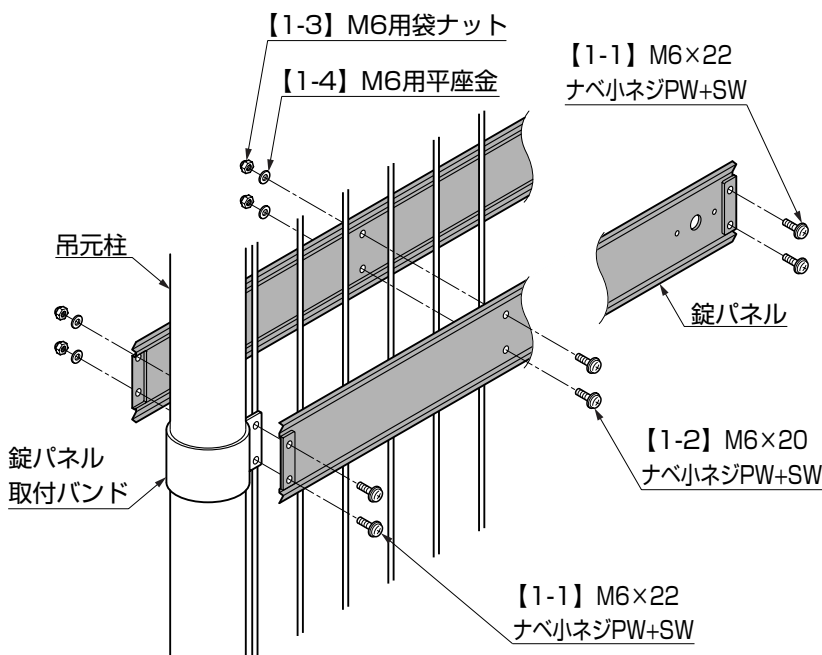
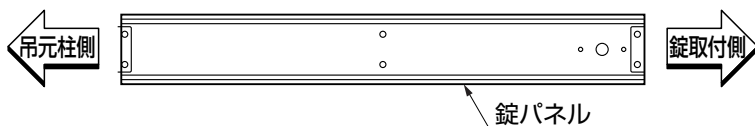
### ⚠ 注意

- 基礎寸法は長期地耐力100KN/m<sup>2</sup>での参考値です。(表2-1)
- 施工時には現場の地盤に合わせて検証してください。地盤の状況によっては倒壊のおそれがあります。

### 🔑 ポイント

- 門柱の水抜き孔は家側に向けてください。

## 3. 錠パネルの取付け



- ① 錠パネルの取付け方向を確認の上、錠パネル取付バンドを錠パネルではさみ込んでネジ止めしてください。
- ※ 両開きの場合は、同時に両錠受金具の取付けを行いますので、P.7「6-2 両開き」を参照してください。

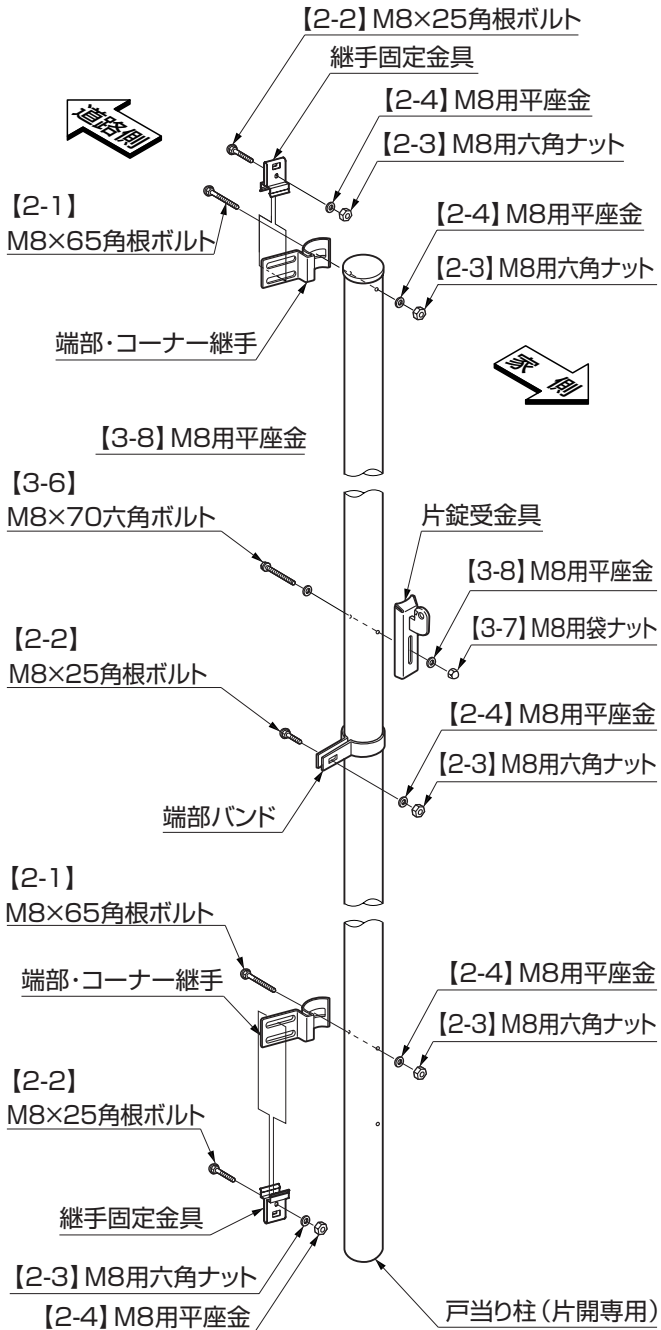
### 🔑 ポイント

- 錠パネルの取付位置は基本寸法図を確認の上、取付けてください。
- 錠パネルの向きは、吊元柱側に錠取付けの加工が無い方を取付けてください。
- パネル縦線材が正面側です。

## 4. 持送り・フェンス接続部品の取付け

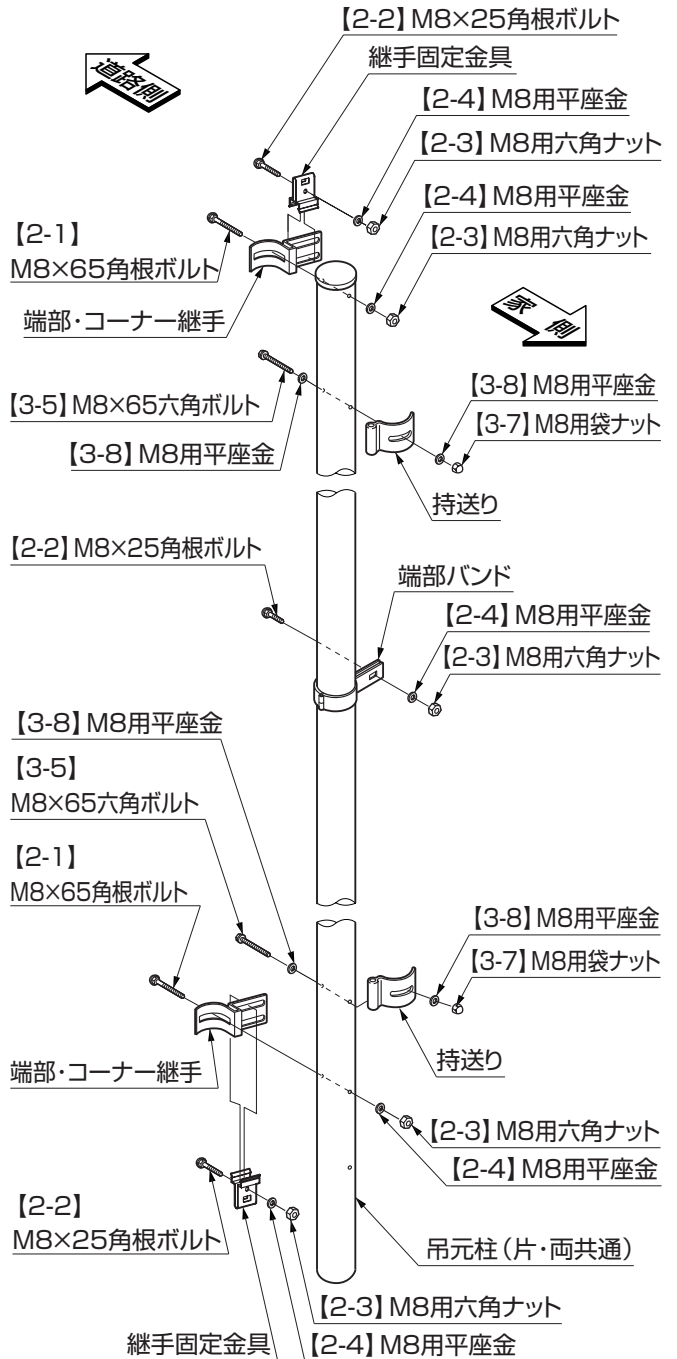
### (1) 戸当り柱の場合

※本図は片開・左吊元の戸当り柱の組付けを示します。



### (2) 吊元柱の場合

※本図は左吊元柱の組付けを示します。



#### ポイント

- 施工の際、フェンスの取付説明書を合せてご覧ください。
- 右吊元の場合は、部品を対称に取付けてください。
- 外開きの場合は、持送りを道路側に取付けてください。
- 吊元柱および戸当り柱に左右の区別はありません。

#### 補足

- 門扉を独立仕様で施工する場合は、端部・コーナー継手の取付け孔に孔かくしシールを貼ってください。

## 5. ヒンジ・戸当りの取付け

①門扉の縦枠にヒンジ、戸当り板を取付け後、吊元柱に門扉を吊り込み、ヒンジシャフトに抜け止めのネジを取付けてください。  
②ヒンジの調整を行い、ボルトを固定してください。（調整範囲：50mm～15mm）

**ポイント**  
●外開きの場合は、持送りを道路側に取付けてください。※内開きの場合、ヒンジを家側。

## 6. 錠の取付け

### 6-1 片開き

①錠を錠パネルに、片錠受金具を戸当り柱に取付けてください。

## 6. つづき

### 6-2 両開き

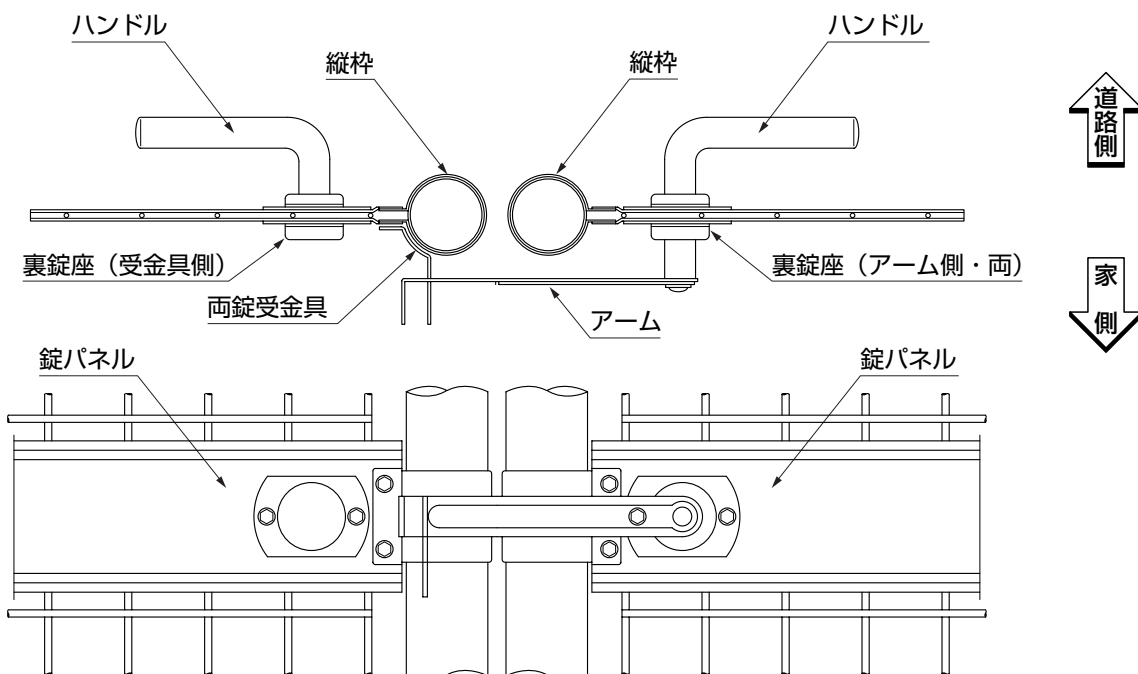
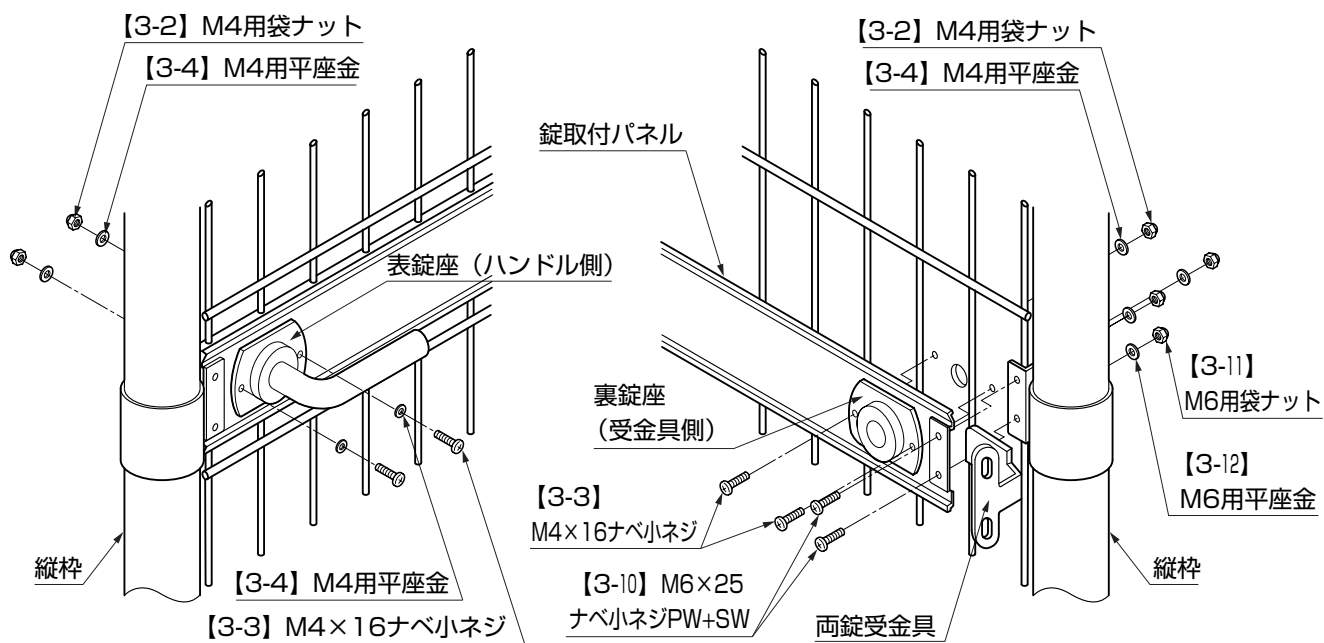
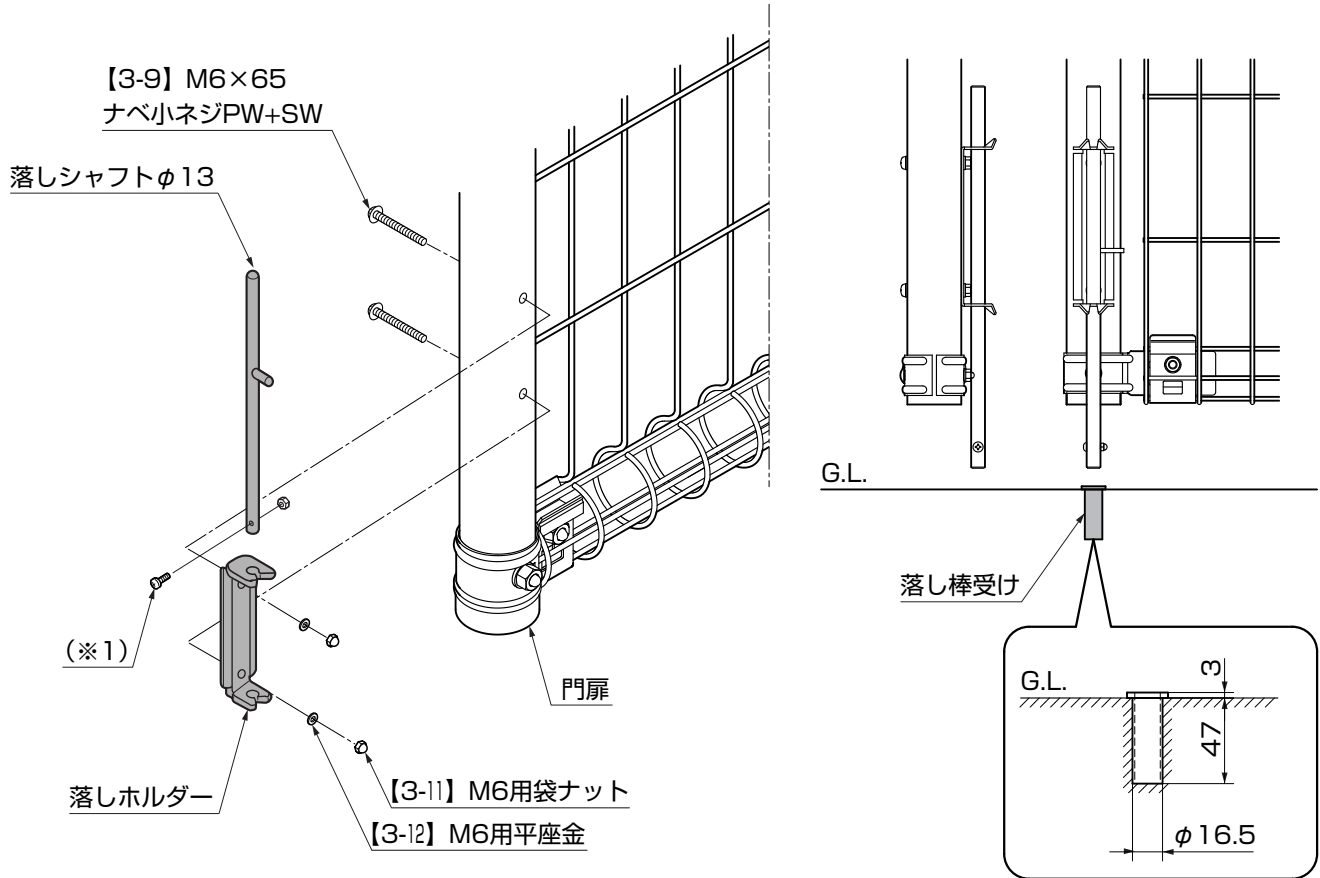


図6-2 両錠納まり図



- ① 錠パネルの内側に、両錠受金具をはさみ込んでネジ止めしてください。
- ② 表錠座と裏錠座を、錠パネルをはさみ込んでネジ止めしてください。

## 7. 落とし棒の取付け (両開きのみ)



- ① 落としホルダーを門扉本体に取付けてください。
- ② 落としシャフトに組付いているネジ(※1)をはずし、落としホルダーに差し込み、再びネジ(※1)を取付けてください。